

2002年から2008年の活動実績

年月	活動内容
2008年12月	NPO法人公的病院良くする会 「NPOニュース」メールマガジンを発刊
2008年9月	<p>当会主催のフォーラム「生命(いのち)輝(かがや)かそう自治体病院」を主催 パネリスト 塩谷泰一（医師）様（徳島県病院事業管理者） 大松正宏（医師）様（大阪府健康福祉部保健医療室：副理事） 川端眞一 様（京都大学付属病院運営顧問会議委員・医療ジャーナリスト）</p>
2008年8月	京都府健康福祉部の中村実副部長と当会理事長金井博基が「地域医療の安定と自治体病院の経営改革」に関して会談する。
2008年6月	厚生労働省後援の（社）日本医業コンサルタント協会主催の全国大会（横浜ロイヤルパークホテル）で：「自治体病院の経営改革プラン策定に参画する場合の留意点」のテーマで発表する。
2008年1月	<p>公立病院経営改革ガイドラインセミナーを主催 長隆先生 公立病院改革懇談会 座長講演につき百数名の医療機関の方が参加者 Japan Medicine（2008年2月1日号）掲載される</p>
2007年3月	京都市立京北病院「病院あり方の検討の為の経営診断業務」を支援
2006年1月	病院経営に関する原価管理研究会を発足させる
2005年08月～ 2006年3月	京丹後市（京都府）の「市民病院の決算と課題」の分析、京丹後市の医療対策審議会にオブザーバとして参加。「2ヶ所の市立病院の運営のあり方」と「地域医療のあり方」の医療対策審議会の答申づくりに関与する。
2005年8月	京都国際会議に於いて、厚生労働省後援の（社）日本医業コンサルタント協会主催の全国大会で「政策医療の新領域を模索する」、「今、自治体病院に何が起きているか」のテーマで発表する。
2005年06月～ 2006年3月	精華町国民健康保険病院の運営形態（公設民営、民間移譲等）に関するコンサルに着手している。公設民営の決定に伴い指定管理者選考委員会のオブザーバとして関与する。
2005年5月	平成17年4月1日に大江町立大江国保病院（京都府）から指定管理者制度を採用して、公設民営を実施した医療法人財団新大江病院に視察
2005年1月	公私病院の幹部を対象に平成16年8月に21年ぶりに厚生労働省より改正された病院会計準則のセミナーを尼崎市で行う。
2004年11月	後藤武兵庫県病院事業管理者と自治体病院の運営のあり方について会談する。
2004年06月～ 2005年7月	精華町国民健康保険病院・精華町立けいはんな診療所に関して外部環境調査、内部環境調査、経営分析等を行い、「病院と診療所のあり方に関する調査報告書」を精華町長に提出
2004年07月～ 2005年7月	「京都府府立病院あり方検討委員会」のあり方委員及び調査委員として洛東病院、洛南病院、与謝の海病院の3病院に関して現地調査を踏まえて経営分析、医療機能分析等を行い「府立病院のあり方と今後の方向性」の素案づくりに積極的に関与した。

<p>2004年5月</p>	<p>京都府病院改革プロジェクト主催の府立3病院・看護学校新規配属職員合同研修会の特別講演を行う。（テーマ：患者サービスの向上と経営改善）</p>
<p>2004年4月</p>	<p>赤穂市民病院の邊見公雄院長と自治体病院の運営のあり方について会談する。</p>
<p>2004年2月</p>	<p>大江町立大江国保病院の病院改革委員会（京都府）に当会のメンバーも参画。平成17年4月1日に大江町立大江国保病院（京都府）から指定管理者制度を導入</p>
<p>2002年12月</p>	<p>地方自治体も拠出した財団法人（民法34条）の「準公的病院」を民間医療法人に移行する業務（財団の解散・清算、医療法人の設立、運営）に関わる。新たに設立された医療法人財団の経営に経営再建指導委員の立場で監督官庁と共に病院運営に関わる。</p>